

NO	修正・追加箇所			第2回検討会資料（別冊）	第3回検討会資料（別冊1）	修正理由
	頁(旧頁)	箇所	摘要			
1	全頁	各シナリオにおいて留意すべき事項	追加	—	(枠追加)	前回検討会の意見をもとに追加
2	P.1	シナリオ1 「迅速な建物の不燃化・耐震化」 評価	修正	<ul style="list-style-type: none"> ・長屋状の建物が多く、個別建替にも権利者間の合意形成が必要となり、建替前の合意形成は制約となりかねない ・個別建物単位での更新となるため、不燃化・耐震化に時間を要する 	⇒・個別建物単位での更新となるうえ、長屋状の建物（区分所有建物）では合意形成も必要となり、不燃化・耐震化に時間を要する	よりわかりやすい表現に。
3	P.1	シナリオ2 「迅速な建物の不燃化・耐震化」 評価	修正	<ul style="list-style-type: none"> ・一般に任意の共同建替は権利者の全員合意が原則となるため、建替前の合意形成が大きな壁となりうる ・小規模な共同化による更新となるため、不燃化・耐震化に時間を要する 	⇒・小規模な共同化による更新においては、区分所有建物であるため、不燃化・耐震化にさらに時間を要する	よりわかりやすい表現に。
4	P.5	シナリオ3 評価	修正	<ul style="list-style-type: none"> ・第2、第3地区間のオープンスペースの配置の連携等の検討が望ましい 	(左記と同文)	「評価」ではなく「留意すべき事項」として取り扱うことが適当と判断したため。
5	P.7~8	シナリオ1~5 「大規模洪水時の～」 評価	削除	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校敷地を迂回する必要があるが生じている ・小学校の配置次第では一層円滑な避難を可能とすることも可能 	—	避難を開始する場所（より遠方）によっては、移動ルートが異なり、評価が適当でないため。
6	P.7~8	シナリオ3~5 「緊急時の～」 評価	修正	<ul style="list-style-type: none"> ・市街地再開発事業による施設建築物の整備において 	⇒・施設建築物（再開発ビル）の整備において	よりわかりやすい表現に。
7	P.10	シナリオ5 - ①~② 留意事項	修正	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校は区民のための避難所（避難生活の場）となるため、帰宅困難者対応と錯綜しないような運用の徹底が求められる 	(左記と同文)	「評価」ではなく「留意すべき事項」として取り扱うことが適当と判断したため。
8	P.12	最上段のピンク帯部分 ※（注釈）	追加	—	⇒※新設道路の位置・線形等は、検討会資料のためのイメージ案です。実際の計画とは異なります。	図中の新設道路等はイメージのため。
9	P.15	シナリオ3 留意事項	修正	<ul style="list-style-type: none"> ・各街区での分散配置となるため、運用上の連携（満車・空車の表示と各地区の空き情報など）が望ましい 	⇒・駐輪場の運用形態によっては、各街区での分散配置となるため、運用上の連携（満車・空車の表示と各地区の空き情報など）が望ましい	「評価」ではなく「留意すべき事項」として取り扱うことが適当と判断したため。

NO	修正・追加箇所			第2回検討会資料（別冊）	第3回検討会資料（別冊1）	修正理由
	頁(旧頁)	箇所	摘要			
10	P.19	シナリオ3 留意事項	修正	・第2、第3地区間の連携等の検討が望ましい	⇒・効果的なモビリティ導入が図られるよう、第1、第2、第3地区間の連携等の検討が望ましい	「評価」ではなく「留意すべき事項」として取り扱うことが適当と判断したため。
11	P.21	評価の視点	修正	◆ <u>新たな魅力をもった景観形成</u>	⇒◆赤羽の良さを継承する新たな景観形成	前回検討会の意見をもとに表現を修正。
12	P.25	評価の視点	修正	◆ <u>公共的空間（オープンスペース）の確保</u>	⇒◆ヒューマンスケールを意識した公共的空間（オープンスペース）の確保	前回検討会の意見をもとに表現を修正。
13	P.25	評価の視点	追加	—	⇒・人間の感覚や行動に適合した適度な空間の規模や物の大きさのこと	上段の修正に伴い「ヒューマンスケール」の説明を記載。
14	P.25	シナリオ1～2 評価	追加	—	⇒・個別単位でヒューマンスケールの空間づくりが可能 ⇒・敷地規模に応じたヒューマンスケールの空間づくりが可能	評価の視点の修正に伴い評価を記載。
15	P.25	シナリオ3 留意事項	修正 ・追記	・第2、第3地区の連携により、 <u>よりまとまったオープンスペースを確保できる可能性</u> がある	⇒・原則、各街区での整備になるため、創出されるオープンスペースの面積等は制約される ⇒・様々なニーズに対応できるよう、ヒューマンスケールを意識して計画する必要がある	「評価」ではなく「留意すべき事項」として取り扱うことが適当と判断したため。
16	P.27	シナリオ3 留意事項	修正	・第2、第3地区の連携により、よりまとまったオープンスペースを確保できる可能性 がある	⇒・第1、第2、第3地区の連携により、よりまとまったオープンスペースを確保できる可能性 がある	「評価」ではなく「留意すべき事項」として取り扱うことが適当と判断したため。
17	P.29	シナリオ3 留意事項	修正	・第2、第3地区の連携により、 <u>より魅力的な拠点整備につながる可能性あり</u>	⇒・第1、第2、第3地区の連携により、一層居心地の良い空間を確保できる可能性がある	「評価」ではなく「留意すべき事項」として取り扱うことが適当と判断したため。
18	P.31～36 (P.31～38)	テーマ及び ミッション	修正	東京の北の玄関口にふさわしい都市機能の集積 ①都市機能の更新・集積（住宅） ②都市機能の更新・集積（商業） ③都市機能の更新・集積（公共公益）	⇒東京の北の玄関口にふさわしい都市機能の導入 ①都市機能の導入（商業） ②都市機能の導入（住環境）	よりわかりやすい表現に調整、 ③は次回検討会で取り扱うミッション3「公共公益施設の効率的・効果的更新」へ移行。

NO	修正・追加箇所			第2回検討会資料（別冊）	第3回検討会資料（別冊1）	修正理由
	頁(旧頁)	箇所	摘要			
19	P.31 (P.33)	評価の視点	追加	◆ <u>新たな魅力をもった景観形成</u>	⇒◆赤羽の良さを継承する商業機能の整備	前回検討会の意見をもとに表現を修正
20	P.31~32 (P.33~34)	シナリオ3~5 「にぎわ~」 留意事項	修正	・一番街商店街が第2、第3地区にまたがっていること、地区間の競合が生じる可能性が高いことから、両地区の連携が必要	⇒・重点区域内の商業施設・機能については、周辺区域への影響や波及効果に十分留意しつつ、区域内商店街との共存共栄が図れるような計画とする	「評価」ではなく「留意すべき事項」として取り扱うことが適当と判断したため。
21	P.33 (P.31)	シナリオ3 「都市型住~」 留意事項	修正	・各街区の整備にあわせて、都市型住宅の重点的な供給は可能（但し、各街区の離隔が十分に確保できず、住戸の見合いによるプライバシー上も問題等により、良好な住環境の確保が難しい）	（左記下線部と同文）	「評価」ではなく「留意すべき事項」として取り扱うことが適当と判断したため。
22	P.33 (P.31)	シナリオ3 「暮らしを~」 留意事項	修正	・第2、第3地区間の連携等の検討が望ましい	⇒・地区間の競合等を避けるため、第1、第2、第3地区間の連携等の検討が望ましい	「評価」ではなく「留意すべき事項」として取り扱うことが適当と判断したため。
23	P.35	評価の視点	修正	◆ <u>小学校（校庭）への日影の影響</u>	⇒◆周辺地域の生活環境	よりわかりやすい表現に。
24	P.35	シナリオ3 評価	追加	—	⇒・風環境についても影響を受けることが想定される。（計画の具体化にあわせ、影響が想定される場合は低減策を講じる）	評価の視点の修正に伴い評価を記載。
25	P.36	最上段の ピンク帯部分 ※（注釈）	修正	※日影のシミュレーションのため便宜的に建物計画を想定しています。	⇒※日影のシミュレーションのため便宜的に建物計画（配置・規模（高さ100m））を想定しています。	よりわかりやすい表現に。
26	P.41 (P.43)	評価の視点	修正・ 削除	◆コミュニティ形成 ◆エリアマネジメントの導入	⇒◆多様な人々が交わるコミュニティ形成	前回検討会の意見をもとに修正。 評価の視点「エリアマネジメントの導入」は、達成すべきミッションが「エリアマネジメントの導入」のため、評価欄からは削除。
27	P.41 (P.43)	シナリオ1~2 評価	修正	・戸別建替えであり、従来通り、既存の地元組織の活動が中心になると思われる ・比較的小規模な共同化による建替えであり、従来通り、既存の地元組織の活動が中心になると思われる	⇒・既存の地縁団体を中心とした活動が継続される	評価の視点の修正に伴い評価を修正。
28	P.41 (P.43)	シナリオ3~5 評価	修正	・各街区でエリアマネジメントの展開を意識した、公共的な空間づくりが可能	⇒・エリアマネジメント活動の展開により、既存の地縁団体との新たなコミュニティ形成・活性化に向けた取組みが期待できる。	評価の視点の修正に伴い評価を修正。